本は満洲を除外例とし支那の希望を容れる意嚮らしいる形勢が見える、列國は刑事問題公判に條件を附し英米は上海、日本の京等電十五日愛』法權撤廢交渉は急速に進展し五月までに解決す

本地大戦政務火管の説明あつて松 なは、大戦政務火管の説明あつて松 なは、大戦政務火管の説明あつて松 なは、大戦政務火管の説明あつて松 なは、大戦政務火管の説明あつて松 ない、大戦政務火管の説明あつて松 ない、大戦政務火管の説明あつて松 ない、大戦政務火管の説明あつて松 ない、大戦政務火管の説明あつて松 ない、大戦政務火管の説明あつて松

要觀案獎励法中改正法律案へ

軍要産業の新制に関する法律 体態・米参野會に依託 さて十種の説明あって偏業法中晩正 さて十

て十数項に取って

決議文と理由

日本の借欵妥協案

9

希望を容認か 海を除き 見込

概じてあるもこれらは寒波を恐れるためで内覚は日本の影後安健素を認めるものとみらるでは野崎でる原像であると、支那臓にこの程能熱は反革命師に使用したもので献じて承認する能はずさ同の範囲だる不確覚情報に転じ日本は三分の二を切り捨て残る三分の一た整理家の中に加へられたも同の範囲だる不確覚情報に新じ日本は三分の二を切り捨て残る三分の一た整理家の中に加へられたも同の範囲である。最近支那臓い能質な、情報さして膨べられることのでは内外保察理のうち日支

木を (十六日)

せば我條約上の橋登を阻害 したり、爾來ソウエート聯 したり、爾來ソウエート聯 は前端宮にて永憲國策の樹

男馬俊本坂 番議打切の動議 職場混亂 に陷

「東京十六日登」今朝の御口首根

本法論院に繋する数かを勘立に関いて日程に戻り、「無需業法中改正法律案(改正法律案(改正法律案)の 衆議院豫算總會(+六日)

版本 (受篤男(公正) 間宮林蔵 別來の腰型から散き起して北洋 別本の腰型から散き起して北洋

「野熊八十時瀬早くも委覧解、 田野郷會は奥紫鵬の出近擁はさる 田田の報酬院 長数統さして野疾職の一番情報で

の意象を以て金無数

の総後質及行 至らす蘇内人心の鉱揺ら一たづ 概印息も更生 た際楽動はか見等も表面化するに概の頻脱は影 ものあるた以て奥蘇内に起りかけ

首相擁護派の善處策

沢意牢固たる」と今議會に貼りなりに帰扱け得る就行するまで 額前する に至った、しか

日支組合員賛成

補償金問題も容易に解決せる

鎮静する に至っ

砂・む 出・氏・

漢口危險

のについては大一やっては大



の蟹漁と漁

一瞬しばり

聖く、 機能は、 水ク

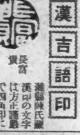
南下せんとしつよありために漢口は危險に曝される狀態の軍隊に手心足を生ど今や荒城の脈が附近の銀道は場節される通さなり徹次これでに四ケ月を討匪期間とするこさゝ決定したが、一方江西湖南に全勢力を注明の共興討伐は依然經濟機態で政府は集定の跡日を過ぎても討伐不可

田中大連市長が十三日午後市場組 ・演繹機構物課長を加へ駅一部貨施 市長さ會見後組合鼠にその報告を れずべく十四日午後二時日変組合 市長さ會見後組合鼠にその報告を れずべく十四日午後二時日変組合 市長さの會見内容(原一制の質 市長さの會見内容(原一制の質 市長さの會見内容(原一制の質 を記を印裳に搭び またが補償金問題について(京末 たたが補償金問題について(京末 について(祖合側さ十二分に懸 について(祖合側さ十二分に懸 について(祖合側さ十二分に懸 について(祖合側さ十二分に懸 について(祖合側さ十二分に懸 について(祖合側さ十二分に懸 れてある

線は列車不通

東支商業部 活動準備

人がある。では無常保験と始めま 漢吉語印



古標に御注意を乞ふ、 をび「スペロイン」 をび「スペロイン」 樂價 一片 日分一國、十五日分二國、廿五日分十國 十五日分五國、百日分十國 廿五日 スペロイン設質元 栗店にあり を話前四〇一五巻、景替大阪市天主芸蔵東平野町三 英

特約店 大連市温邁町

B

本資樂株式倉計

のため十六日夫人同伴來逃、即人達女子樹業學校卒業六に臨席大連女子樹業學校卒業六に臨席り出社 蛇角

なせキの設作が少なくなり窓に起ってすから製物が一時的でなく引き ●「スペロイン」は百日度、成員、前 迷はず今すぐ本照を 登しき説明書は無に添附してあります。 らぬ様に丈夫な整質となる。 た卓効がある。

●「スペロイン」は特内に収快な温暖 ・「スペロイン」は他にない新酢見動 ●「スペロイン」の開烈な乗力は喘息 のコノ度創見した特効剤「スペ 一服で ●「スペロイン」はモルヒネやヘロイ ロ「スペロイン」は観覚支カタルヤガ ンが切れ、咽喉が寒かになり呼吸 が樂になる。 クとなり歌々とおれた様になる。 に直接に作用しますからサシモノ 注射も及ばの快速効は減にトンプに喘息の液作を覚醒せしめる質に に吸收せられて電視な乗力は直接 り、心臓が禁べとなり安眠出来る。 者しい暇息の設作が切實にラクラ ク美スペロインの驚くべき新朗見 トンプクの ==1 職業の駅ではないからイクラ

1. ツを主張す 9 の偶話

3

から年巻た齢低りが呼びかけた で、歌音してあるさ、窓の下。 かのじんが 御殿の窓に 情 の精和ださいふ間でござります

なりして、終局の希談さて答りに一番られない、 乳酸脱続の電談さて答りにも情報いこさではある。 しかもその表じる酸素さて答り

はてるした。 は、これで、山道三氏、安能に、 を代表する中野、三木、山道三氏、安能に をできる。

は深頼になって来た。

を見せた常年子女、個に電車動を見せた常年子女、個に電車動との意となる。

に貴麗な識月で

やうさいふ さが必要になつて来る(日生)

一致して行けるかごうか疑問であらる、中野、三木服氏が懸後までもる、中野、三木服氏が懸後まで

値する

の事務決裁 正副總裁不在中

無産黨合同の

際上最古髪の超をもつて融機理事 もれる智であるが、電要事項に關 しては東京に送座して唯石概要の しては東京に送座して唯石概要の しては東京に送座して唯石概要の は、を智であるが、電要事項に關

が決戦事務が見るこさいなつた

促進會組織

に加はり驚の平和に間の警約が出來更に永井氏もこれ

て驚内遊に政局の紛紛を未然に院・一三国債 の舒戦を待つてが

に内定したさ【奉天電話】

相の缺席は

を可決した 変を全ふすべきであるは非常 を可決した。 を可能した。 を可決した。 を可決した。 を可能した。 を可能し。 を可能した。 を可能した。 を可能した。 を可能した。 を可能した。 を可能した。 を可能した。 を可能し。 を可能した。 を可能し。 を可能し。 を可能し。 を可能し。 を可能し。 を可能し。 を可能し。 を可能し。 を可能し。 府奥覧が満口首相の開 おきの決議でを取り

豫算の質問

が断然打切る

野黨の反對を斥けて

決臟災左

官邸で静 濱口首相け 八二菱】十六日貴族院本

氏は今朝海山首根を跡ふたが潤口、大は今朝海、原、海山、田中及三木の鑑し、田中及三木の鑑

的のものに過 間は既に幣原

大臣の出席で 一世を持ち切る方針で殿むに決した。 一世を持ち切る方針で殿むに決した。 東に追加廉葉常師・既に十日候費 上であるから野籃が本川如何に暴 ででするが来しない。 はない。 一世に表した。 一生に表した。 一生に、 一生に、

船渠、旅館會社の

八事は現狀の儘

満鐵重役會議で決定

内閣を改造して

でもた。高麗東教育師に十五日午前より満 が、満洲船県の大汽合体、旅館會 上の飛艦について散跡を信つた をも、満郷重教育師に十五日午前より満 が、満洲船県の大汽合体、旅館會 上の飛艦についても決定た見た かの本社最元の法律上、および人 かの本社最元の法律上、および人 かの本社最元の法律上、および人 かの本社最元の法律上、および人 かの本社最元の法律上、および人 かの本社最元の法律上、および人 かの地域、人事については絵典 なの支線を設置すべく認識中で かった。 をものいなは、人事については絵典 なの支線を設置すべく認識中で かった。 からな、人事については絵典 なの支線を設置すべく認識中で かった。 のった。 のった。

市場單一 制實施

アルのせいか

新機道酸代表アニケフ氏東京で 新機道酸代表アニケフ氏東京で 張されないのか。それはペンテ

するに至るであらうとはいへ政府 にり変換内根の後任機が際の大勢を縁
が一般の後任機が際の大勢を縁
が一般の後任機がかかがかが、

注射の苦しみから 日も早く 脱れられよ

ニケフ氏狙撃

さる

けさ澁谷櫻ケ岡の自邸前にて

へは反動團體員か

U

ャ通商代表



四月 園に引 日か 實施

十三班を

甲坂におさまつた仙石は

大 行電歌 1 名称で出版中の密画館の版 2 の方能が観明にされた際で、大連 2 の本のをわさくと物が局長の決然 なった、なほ常関節の松竹上映樹 2 にあるので職がではいるとのをおさくと物が局長の決然 なった、なほ常関節の松竹上映樹 2 にあるので職がで感むこと、なが、十六日附関東域から 7第三 にあるので職が保護されての影響がはい、大連 2 にあるので職が保護されての影響がほど、大連 2 にあるので職が保護がほけ下出しの残 2 にあるので職が保護が保証した。この結果を常設館域 4 の内の事順を確く時間で感じてき、 2 の内の事順を確く関東では対しての影響が保護による関東行出版を育に関東域 2 ころあった

一音町織育荘秘田東法のポーイさも一書でしば昭和四年三月こ

新春の記入電 は常上窓なく十 は常上窓なく十

命(こ)は昭和四年三月ごろ市内初の市内連規町一一八塊突ボーイ院が

惡事の球突ボーイ

けふ闘東廳から指令

で解送させた

領事に警察の手に

日戦航が緩知らて居たが、東に高州のとて前記淡坂町内にカのゲーム取りなして府るのゲーム取りなして府る

り自動車のステップに足を掛けた ころを目掛け四登職け様にピス

日

▲産婆の往診料で三 診料(三個長の往診れ 五十銭を一圓に引下げ改正に銀み醫師以上一律に三圓に改正に銀み醫師以上一律に三圓に改正 軽員三面であつ

つて狙撃され重量。 に は 当谷性ケ岡の自邸に がで何者にか 継続を以 がでの者にか がでの自邸に の戦やかは記録をつくつた、残に動生高がの見送りの一郎が小が気持好く続け合つては、既に三ケ月接りで上京を然ぐ他伝子・黙川の様で見送り人だ、既に三ケ月接りで上京を然ぐ他伝子・黙川の様でものでを大知名士の見送りも多く今年になって初めかが気持好く続け合つては、武監を撃くの見送りの一郎が小が気持好く続け合つては、武監を撃いる。 見送ったのはこの柳樹崎に花か減へた 型版に見送りの家族連の際に にいかる鬼は松松小県の男女 にいかる鬼は松松小県の男女 はいかる鬼は松松小県の男女



『老人の旅何時歸るか判らね』

八出ちやなア

+ =

命別條なし

「別人は直に逃走した。め何人さも実明せず 「東京十六十巻」内務省最美=ロシア通燃代表で 「東京十六十巻」内務省最美=ロシア通燃代表で

快活で商賣上手

狙擊當時

0

先生の話

へは日本人か

B

九

ふ許りは華やか トップを切つて學生見學團出發 言葉 t t

官川郡生れ芸香獣(しはさきに北

大連働奏被原組合では十五日午野カの野立で常に採め事の絶え

一族常都がより電話して焼草「糖」 村氏取つけの市内元町一九郷町 村氏取つけの市内元町一九郷町

揉みにもめる

黄·正

大連鍼灸按摩組合が

支那理髪の按摩行為禁止陳情

鮮人思想犯人 思想犯

ら歸

は販

西畵伯 たつ描子拍三

スケート 三十 五銭 フランコ 八十 五銭

グバ木

ロツムト

はより依頼されたが如く使び署 名検取の手紙を持参して煙車を計

二三羅を離

牧野氏講演

名 内野家の不幸。水上舞動名の野家では後四時より西本領寺に於て葬儀院にて死ま、十七日午後三時半身宅出棺午生、十七日午後三時半身宅出棺午 天氣豫報 t

してる

1.800CC(- #)\$5.00

けふ大連女子商業學校 キューニー マヨホーズ

獨立初の卒業式

毎日の ピクニッ

會

葬

御

禮

親土城板

代助



え立てた大に一要 rigit に

ア氏の經過 憂慮さる

洲

\$

て二十錢也

自宅に引返した機能機

柳とたが出鉄に先だら甲板。十六日出戦のばいかる

日田に名か日に名が日に対け

連鎖街支店にて

在荷薄でまだ幾分高くならう

森醫

第三者名義の

假興行は許さぬ 後日に悪例を殘すご 三月上

質に未曾有の奉仕開業十年以来の刊 十年以来の

利益金分配額を原價より引去りたる値札山の如き豊富の中より御自由に御撰擇遊ばし

本 二 園五十銭より十園田一園五十銭 七 十 銭 七 十 銭 七 十 銭 七 十 銭 七 十 銭 七 十 銭 七 十 銭 三 園五 + 銭 三 園五 + 銭 三 園 五 - 員 五 - 員

) 秩父夜具・座蒲庫・既製品及春夏物持越品は過大の大投賣リ 九日二 大連々鎖街銀座通り(電話二二一三六番) 十日 --三日間のお買物は

日

森洋行前

本来光麗かな頃皆々様怠々御清榮に渉らせられ大慶至極に存じ上げます就きましたる段一重に御愛顧の賜と感謝致し居ります依て今度購買組合の利益配當を具似まして便宜上本春仕入の新設品を原價より從來の營業による利益分配金と真似まして便宜上本春仕入の新設品を原價より從來の營業による利益分配金と真似まして便宜上本春仕入の新設品を原價より從來の營業による利益分配金と真似まして便宜上本春仕入の新設品を原價より從來の營業による利益分配金と真似まして便宜上本春仕入の新設品を原價より從來の營業による利益分配金と真似まして便宜上本春仕入の新設品を原價より從來の營業による利益公配當を可以まして、「一個」という。

ENCOUNT NOTE

實行・返品返金自由・商品の保

(f) 七 十 鏡 馬八十 五 鏡

運

断然群を拔くしきしま亭の出現知らぬ人は野暮好 八は野暮 好評叉好評

おでん、鍋物、幕の内、小鉢物、井類、金席酒は白鹿生一本二十銭、黒松四十銭、出前は飛行式査食に夕飯は申すに及ばす春の夜のつれづれに是非行さませう最も安い値段でとてもうまい料理

えきま

(蒲鐵本社鐵道都裏通)山縣通大タク支店橫丁 電話五五一九番



銀行券に

紙幣を統

用

内地貯炭減る

三百九千八第

錢鈔市場改善と

上海市場を見學して

上海方面の要望

である、然し上海における受滅した。 をである、然し上海における受滅した。 である、然し上海における受滅した。 である、然し上海における受滅した。 である、然し上海における受滅した。 をである、然し上海における受滅した。 である、然し上海における受滅した。 である、然し上海における受滅した。 である、然し上海における受滅した。 を変がるさか、その他なんさか便にするから、 はのであるから、こさは縦りつであるのであるのである。 を変が、といて世界をか使いであり、 であるがらず、国際職に駆きるべき。 を変が、といて世界をかして、 を変がした。 を変がしたる。 を変がした。 を変がした

高値五十圓を突破

数し中央銀行税のみに継続せらむるが戦である。宋永彦し、先づケメラー李泉會家を蒙書さしその第一次定し、先づケメラー李泉會家を蒙書さしその第一次定し、先づケメラー李泉會家を蒙書さしその第一次定し、先づケメラー李泉會家を蒙書さしての第一次により、 票爆發

倫銀も十四片臺へ 二月中に於ける大連輸入自来は二 南五千八百二十七叭で七十段で昨 年同期に比し六千七百八十七叭を 増加し八十袋を減少した、仕入地 増加し八十袋で減少した、仕入地 地線(三八〇叭、関原一九二四叭、 長春六五〇叭、繁沢七七叭、三 十里堡二〇叭、繁沢七七叭、三 十里堡二〇叭、修加七〇袋) 最後で、一九二四叭 一 一十里堡二〇叭、大地 一十里堡二〇叭 大地 一十里堡二〇叭 大地 一十里堡二〇叭 大地

労農の ダンピング

寧ろ手控へ狀態

倒産者續出に賣込みを警戒

市況好轉を待望中

た爲め、

B

| 日本十三月三〇、十二日七十三月 四十七萬八千鳴にて一月に即し四年、十四日七十三月三〇、十二日七十三月 四十七萬八千鳴にて一月に即し四年、十四日七十三月十〇と整る | 10 を現代 | 10 を見ま | 10 を見ま

盛ん

12金塊密輸 ために滙申相場昻騰

スタンピングは戦て種々で際されての、 での展況について見れば差したる での展況について見れば差したる での展況について見れば差したる

到産者報出とたので各蘇聯商長 に振りが順等されたが、関後市況不 作が喧響されたが、関後市況不 作が喧響されたが、関後市況不 作が喧響されたが、関後市況不 作が喧響されたが、関後市況不 を がは響が最の「ダンビング」 ー

重役異動

投で殘る

奉天輸送係管內 東京)に本山兵一氏常和城籍役(在立して開保することにより後位と立して開保することにより後位と立して開保することにより後位となった。

運賃引下け後

出廻り果然激増

平均一日約一倍半

一つたが同地にての用性を終り大節 響る いくであるが上京後は常然織田難七時妻の旅客機にて京城に向の用性は破難部開発以外のものものものを対して京城に向いの用性は破難部開発以外のものものものものものものものものものものものものものものものがである。同理事合同

撫順炭賣込みや

其他の用務を帶び

河理事ける上京

を は 地元では 技術が多いため、 関身な は 元では 技術が多いため、 関身な において、 難人 財別人 職は 多く 他 て られるこさに なつて ぬるのが 質さたないのである、また立つ で は 立たないのである、また立つ で は で たんして も 一 がに は で たん こうに なって ぬるのが 質され に こ て も 一 がに は で ちん こうに なって ぬるのが 質され に こ で も こ で また 立つ で ある。また 立つ で また 立つ で ちん こうに は つ で ちん こうに は で ちん こうに は つ で ちん こうに は で こうに は で ちん こうに は で い こうに は で い こうに は で こうに は で い こうに な で こうに な で い こうに な で な で い こうに な

市 語もあつた、これも質霊跡におけ 無いないのでは、 のので四度にてば現が倫敦 に繋ぐ場合も場であるのを大連 ながらうさいふ

上版製行家は日を搬へて、十五四の手製料を撒してあるのは高い 十五回だが、党際は大手線に繋む 大正の元が、党際は大手線に繋む では五、六回夏監、普通十四位だ

※第7単位原 100 本元の 本元の 2010 20 本元の 400 を200 20 元元の 500 を200 20 元の 500

南滿電氣 或る日の横田専務

極の重々しさが

氏は並た極電話での懸答に悩みりつからて近天と、戦務権田多事助脈して過天と、戦務権田多事助 でんさする無配が線知せられ、南の場を受れ部屋はボカくくさ南の場を受れ部屋はボカくくさ南の場を受れ部屋はボカくくさ南の場を受ける場合では、東京の野菜もには手版ならの海上では、大変の野菜もには手版ならの海 ~

マ・・「これが費者だから脳せるんだが一般の人には脱が行きかれるんで繋るんです、煙しる電機料金が高いか安いか、その比機料金が高いか安いか、その比機料金が高いたでは、年百年中現状が一般の人には脱機が行きか

座してゐるこちら

十級に座る緊縮な総能資料を衝をしたの事にかりやってるわけで

一糖節の指数機能では発底型 ・大橋田さんは太い福息をする ・大橋田さんは太い福息をする ・大橋田さんは太い福息をする

具體化せんとする支那幣制改革

ほこの程態大金本位割な採

れてある

二月中の

白米と籾

大連輸入增加

ラー案を参考に造幣廠設置

なの間には早くも程子の南え出 かの間には早くも程子の南え出 かの間には早くも程子の南え出 た下ろして「ヤツ、失趣々々」た続出さんはドツカン椅子に腰い V

で、スペスカヤセメントンは高 で、大野田よりも割安である、目下 市況不振の折柄さて安物を買向 活類(四、五月の解氷期)には 無際洋灰の変行は良好ご見られ る、横可は日本暗典物の胚迫な る、横可は日本暗典物の胚迫な をできるため、ま下 を大連)に収低した、能して日常 要権の影響は単低したるも領域権 関連の影響は単低したるも領域権 で大連に居住する権機である(富真 で大連海

本十五十一袋で前年同期に比し千百 大十九袋で増加した、仕入地別に 大十九袋で増加した、仕入地別に 大九〇袋、城子順八一四袋、開原 六九〇袋、公主領六八四袋、遊 河四〇〇袋、合計八〇五一袋

長はそのまっ

0

大連海豚職合會理事が西郷三郎氏

で決定したもので、それが海般の電役合 たもので、それが海接ので、それが海接の電池を立って しながら古澤氏が宮地を立って 東上される時「自分は平取締役 さして街は清に關係はあるが大 連に面ないような事になれば大 連に面ないまである。大 連に面ないまであるが大 連に面ないまであるが大 連に面ないまであるが大 連に面ないまであるが大 連に面ないまであるが大 連に面ないまであるが大 連に面ないまであるが大 連に面ないまであるが大 連に面ないまであるが大 連に面ないまであるでしては假令 話があつた、私共ごしては保令 話があった。又豆信、緩動 をない筈である、又豆信、緩動 をない筈である。又豆信、緩動 をない筈であるのだからここれも 同じく、その儘であらうこれも

◆・震口首根の進足の響行きありたゞ-の響行きありたゞ-は建成説を支持して は単成説を支持して 駅にも悪大な影響 に今一番技どられた

◆…それかあらぬか 上京で、巻歌歌古 上京で、巻歌歌古 本に聞ふ、吟景の か願か。

大豆暴

大阪 期

米

定

学 (本学) (本

米

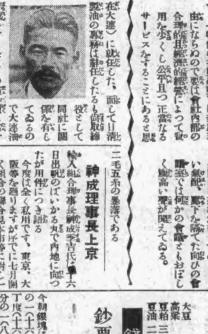
不走不衰補精強壯劑



原







瀬 鎌 株(小聢り) ▲東烟前端 茶磯新株 二十五圓 茶磯新株 二十五圓

爲替相場

・北米シャートル、 明帝城行 (神戸、四日市、温園経出) カリモ (本海) 北陸 丸 五月 二日 朝春御崎り 北陸 丸 五月 二日 朝春御崎り 北陸 丸 五月 二十日 新春御崎) 北陸 本 三月 田 一日 明帝 (本海) 大 下 一日 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 |

六〇六〇八〇引

類々に催しい。 根本のよりなしにかりつきりなしにからっきりなしにか

一一一〇個人大三一一一個四〇二二

Ottimit.

大



電東京十六日登] 教授院本會職は | 出衆議院送削 第一職官 | 出衆議院送削 第一職官 | 出衆議院送削 第一職官 | 出衆議院送削 第一職官

さの意見出で、総配委戦ル聯げて との意見出で、総配委戦ル聯げて を開始をはい、右に関する政府戦に 東京終部の意味は を関すとして、特別である。 を関する政府戦に を関する政府戦に を関する政府戦に を関する政府戦に

この時發記を求めて

不正競爭を防止

收入減補填疑問

東北省の裁釐問題

電線や會は新建なる皮野質電か養 して阿片公童制度を寛施する計画 を進めてゐるが之に對し舊陽市把 を進めてゐるが之に對し舊陽市把

◆ 定期後場(銀速)

◆ 大 豆(横落)單位厘

★ 大 豆(横落)單位厘

展 月 寄付 高値 安値 大引
三月末 5000 5000 5000 500
五月末 5100 5100 5100 5100 5100
七月末 5100 5700 5710 5110 5100
七月末 5100 5700 5110 5110 5100
七月末 5100 5700 5110 5110 5100
七月末 5100 5700 5110 5110

新税の徴收で

阿片公賣反對

奉天商議副會

【奉天電話】

約法草案を脱稿

全文五章よりなる

振感することに満場一致で決定し 総長、向野堅一、實付順一限氏を 総長、向野堅一、實付順一限氏を の野堅一、實付順一限氏を を表することに満場一般的の のので決定し

間三時散會した【奉天電話】

屯墾兵を輸送

総名は十六日午後一時院内に會職師に就き民政黨の都志代職士

商相、藤村男の質問に答ふ

貴族院本會議(十六日)

は答べ三室戸子より都告訴希望のは、と答べ三室戸子より都告訴を続く

東京十六日委 鈴木書記官長は 十五日午前十時7日 前根を源電表 ・上町壁の宮間は十六日で打ち助る 野歌館の宮間は十六日で打ち助る 野歌館は首様の出端 はであるが野歌雕は首様の出端 はであるが野歌雕は首様の出端 はであるが野歌雕は首様の出端 はであるが野歌雕は首様の出端

幣原外相の

小泉選相 過日三室戸子より 整便切手に従来大日本帝國郵便 では日本郵便で数めたかさの御 では日本郵便で数めたかさの御 では日本郵便で数めたかさの御 では日本郵便で数めたかさの御 であったが昨年十二月登行 つてぬる、なに特率さら御趣官 に副ふやうに努める

全更停止か見合す事は困難であるから財政の都合を見て近く復 活せしむる事さしたい この意味が有して居り並のが針で この意味が有して居り並のが針で

内容はまだ

充分整はぬ

外交官の

見方は違ふだらう

画面 五、岡則 二、人民の権利 の決定を終て中央政治會議にかけ 一、規則 二、人民の権利 の決定を終て中央政治會議にかけ 一、規則 二、人民の権利 の決定を終て中央政治會議にかけ 一、規則 二、人民の権利 の決定を終て中央政治會議にかけ 一、規則 二、人民の権利 の決定を終て中央政治會議にかけ 一、政府組織は孫文の は

東支の勞農化に

シア一層精進

露支交渉を機會に

件野喜四郎氏談

けどうやら

の可

區裁問題報告

貴院財界決議案

院法案へ政府提

通問代表は非常に元気で自分と 良く話を安へた、響師も今のと ころ心配はないさいつてぬる、 合中もた弾丸だったに貫通と一致は右 胸で右から左に貫通と一致は右 胸で右からたに貫通と一致は右 胸で右からたに貫通と一致は右 内で生れ電氣學校心卒業と後フ デで生れ電氣學校心卒業と後フ デで生れ電氣學校心卒業と後フ デで生れ電氣學校心卒業と後フ デンスに移住とた事あり一九一 も年革命と共に両國と通 同代表 さなり歐洲大戦後ラトピヤを振 さなり歐洲大戦後ラトピヤを振 ではてい、の通商代表を動め一九一 で出るにトルコ、ベルシャ、フ で出るにトルコ、ベルシャ、フ では、一八八六年 で出るに、と では、一八八六年 では、一八八八年 では、一八八十年 では、一八十年 では、一十年 では、一十年

動はしい 部長談 衛長

シア通商代表 氏を膨緩病院に見舞つて除ったロシア通商代表 氏を膨緩病院に見舞つて除ったロシア通商代表 シャ大使館機製部長ガルコウイツ

兇行原因

犯人佐藤の素性

警視雕發表

アニケフ氏の詐欺行為により

佐藤信勝三の供述

「東京十六日登」を 大佐職信勝(ご)(大正四年頃入 大佐職信勝(ご)(大正四年頃入 東京十六日登]を 東京十六日登 東京十六日 東京十五日 東京

【東京十六日景】担戦犯人体監信 開で取職中なるが戸郷をは十七 駅で取職中なるが戸郷樹事は十七 駅で取職中なるが戸郷樹事は十七

大林組にも認可

新報を強った繋さ大差ない神代 を関連が表でコギつければドタン場で 大響してしたつ成功さいふもの▲ にので繋像のためださいな、海口 たので繋像のためださいな、海口 たので繋像のためださいな、海口 たので繋像のためださいな、海口 たので繋像のためださいな、海口 たので繋像のためださいな、海口 たので繋像のためださいな、海口 たので繋像のためださいな、海口 たので繋像のためださいな、海口 たので繋像のためださいな、海口 たので繋像があった。

静戸特意

上事入札を

大林組の清銀指定議館人が加入間一既は規定上土或協督とりは推薦不

指定請負人ごはせぬ

けふ起訴

かっ

狙撃犯人自首す 通商代表

注意人物

を表現した。 を表れな を表れた。 を表れた。

査證が 軽へられするに

措施宜し

犯人佐藤は

今明日中に提出

交渉會に案文を提示

前途は遠

銀暴騰整理

安取休會す

一、銀道従業

い 『ハルピン特電十六日襲』踏支突。 等無職の國是さするものは輝くまた この機會に出來るだけ東支におけたちう、現に踏支統等當時封鎖と第二次の死を向ける方針を決定せん お音楽 解音、ボグラ、糠礙、微道と なきるを解説した懲令日に至ると なきなん なきないので管理局 いたしてるる、配してその監然の紹 との封鎖を撤去しないので管理局 いたしてるる、配してその監然の紹 その封鎖を撤去しないので管理局 いたしてるる、配してその監然の紹 その封鎖を撤去しないので管理局 いたしている。 生命財産の保護 、ソウエート常業員ごに、「、際質組合の確立、概点従業員の組合の承認 **従業員にたいする**

佛伊海軍協定と 五ケ國意見交換 地代(整御高等法院長) は長春丸にて來選 で、小上署長) 十五日 今職質副會頭)は

ち満州来を覧り立てた場合のがでは を受り立てた場合のがですることを 値下げすることを が一等に独称を地勢 ではを呼びるがでするでは を受けなができる。 がですることを がですることを ができる。 をですることを ができる。 ではないる。 ではない。 ではないる。 ではないる。 ではないる。 ではないる。 ではないる。 ではない。 ではなない。 ではない。 ではなない。 ではなななななな。 ではななななななななななな。 ではななななななななななななななななななななななな 所織が時代の郷向に

日米は倫敦條約と別個を希望

麻袋をらず 出來高(銀對達 四萬三千里 綿糸强調 商

院醫 江庄場馬

B

八七五八話電·話播盤常連大

딙

場馬ルトクド

0 9 洋 紙 五 各

も小巾保合を暴したので世上海標金が保合を傷へたので世 ◆ 《期後場《單位》》 一 粕 一 九九〇 一 九七〇 出來高 四萬九千枚 油(出來不申) 一 三四八〇 三四八〇

参票保合 原金動かす

錢

いた、一扇日後流洲里に飛ぶ客の一上海費、午後三時所要時七時間の上海費、午後三時所要時七時間の

ン間連絡飛行の試験機は十五日 (北平特體十五日襲)南京ペル

獨支連絡試驗

っさ解へられてゐる『奉天電話』

四四四四四五後

1 四四二七七五七後場四三六七六七〇時月

人氣崩れて

育斯(南 是) 新《司 量》 大新(南 是) 新《南 量" 大新(南 是) 新《南 量" 大新(南 是) 新《南 量"

者はいいまた状態の明出を小説であれば何年何指命が願ひたい」があれば何年何指命が願ひたい」があれば何年何指命が願ひたい」

技高健新八十段で

內地株强調

當市も聢り

况中大山

市

貴族院各派交 涉會未決定 主查

(国)強調 以業

(版內市)

民意に聽け

南氏の争ひ 國民會議と 社

說

する意見の相違から、驚喜びにたへないさころで

政民の彌次で議場は殺氣立つ

つと長廣舌

經過は引續き良好

曾へ申込まれたい 自二十五日までに市内中日文化協 は所氏名に形狀大きさ等を記し三

文化 日

無料(但し各自の費用を除く)

衆議院豫算總會(+六日)

東京十六日登】楽職院決覧委覧

本日一日標準といいます。 なり根監無便かり なり根監無便かり なり根監無便が なり根監無便が なり根監無便が なり根監無便が なり根監無便が はない。 ない。 はない。 ない。 はない。 はな。 はない。 はな。 はない。 はな。 はな。 は。 はな。 は は は は は は は は は は は は

は 大夫や多少が減減できれた した。 大夫な多少が減減できれた。 した。 大夫な多少が減減できれた。 した。 大夫な多少が減減できれた。 した。 した。 は約一勢方の節減速算さなり はかった。 した。 は約一勢方の節減速算さなり はかった。 した。 にたる。 にたる。 になり、 にもなり、 にもなり にもなり、 にもなり、 にもなり

財政の都合を見

區裁判所を復活

政府與黨幹部の意嚮

養蠶會

理事會

算は節減

院は差支ないさ

滿電の電車敷 設計畫延期

ほ好調を辿つてるた安取の職体は (安東電話) を開き着後聚に助き協議した。な | 各関係方面より重大融されてある

院內臨時閣議

會分科主查 衆院決算委員

は、 ・ 型が対対に、 ・ 型が対対に、 ・ 型がは不能さなったので窓に委員長、 ・ 型がは不能さなったので窓に委員長、 ・ 型がは不能さなったので窓に委員長、 ・ 工子を聞の候離を覚す、時に八時、際會さ同時に競響を強する事となったので窓に委員長、 ・ 型がは不能さなったので窓に委員長、 ・ 工子を聞の候離を覚す、時に八時、際會さ同時に競響を選びに、 ・ を取られて、 ・ とをでいる。 ・ というで窓に委員長、 ・ では、 ・ では

(東京十六日**数**) には本倉職は休み午前は木倉職は休み午前 『東京十六日費』十七日の熱験院 けふの衆議院 首相 十七日の野族院

ムは登院 本者書は午後一時間者、細数川県 り日程に入る、又追加服賞歌は午 前中に季戦者の質問を打切り午後 が総に入り探決でれば直に本食機 に緊然上程される解政民一致で提 さもお洋線製棚経搬胎取職報を がした。 大り探決でれば直に本食機 に緊然上程される解政民一致で提 戦急上程する割である

り懸賞鬪技を行ふ(別に規定あり)長崎風にして屆出でたるものに限 形狀個數等一切隨意

如凧揚競技大會 大連聖徳街苗圃南方空地で 四月三日舉行

一次終政を課業して見らさ、総 ・ 動の終粋が三百五十回、食料が五 ・ 動の終粋が三百五十回、食料が五 ・ をで飾ら子側、上の部でさへ之で ・ なで動ら子側、上の部でさへ之で

漁港を繞りて

漁業界不振の打開策

大学を持て最高場の言葉ではあり 大学を持て最高場の言葉ではあり 大学を持て最高場の言葉ではあり 大学でも来が飛くなる程準 かされ、整度職ではどの新版でも なる。ことは此の でもまった。 でもまた。 でもまった。 でもまた。 できた。 でもな。 でもな。

11全く御氣の歌に程じす

でせうの

常さするが、其一般の一般液は十

二多航海やさ見て千岡内外の水場がサット四百四五十四、月

間

又

着外波権さいふのは、関際波上 一着外波権ではなく、戦事級地権の の三者が、外側において許される の三者が、外側において許される の三者が、外側において許される の三者が、外側において許される のこれのは、関際波上

日

さ通りのこさな調べて見やう。

0

撤

廢

を置けて来たのであるが、来る五 月五日から國民会議と採集するこ さになり、國民会議と採集するこ でで、今度こそは何さかして版 ので、今度こそは何さかして版 それも成らず、 版 様でしも一定してるなころによって を 様でしも一定してるなころによって 一般 様々 しも一定してるないが、一般 では、民事は原物限造、刑事は被告でいた。 で支那における領事総判権は全く 二、民事刑事 たり他の在留第三國人が顕告が なり他の在留第三國人が顕告が いへば在智外國人の裁判はその國領事裁判権さいふのは、一口に いるそれを留保したので、そこ時かか放撃し、日本のみ支那に 治外法権なる言語 事實上聚らない。 に認められてゐる治外法職との權利は、元能や軍艦や外交の權利は、元能や軍艦や外交の權利は、元能や軍艦や外交

さける領事裁判権を

労権を認めた當時は、右の原則の 支那がその始め外国人に領事裁 三、民衆事の秘む。限告、被求者 の何れかの一方が在部國の國民 で、他の一方が在部國の國民 は中國領事的は、或は薬派的に は中國領事的は、或は薬派的に 取のである、こんご支那が治外技術 おをいまするい。 本をできる第三國人を脱亡、数書 でするである、こんご支那が治外技術 のである、こんご支那が治外技術 で宿ふやうにもやうさいふのであってるい。ながに居留するすべて支那の趣味所 を被合さも支那人を配ち おゞ日本人間の訴訟さ(二) 事の裁判権をなくして 一根で離ばれた。私は夢中でありない前に述べた通りの導々もい観音 総整から降りて観音にかいないないないないであり、これこそ 真正の知 云ふたかと思ふさがち神え出 それは何でもない」

電機に前頭して来たのださ盛し、 大の様で順気とて来たのださ盛し、 である最前にある観音に から覧は昨日観音にある観音に 「機能か二尺程質って来て部。な 交際に盛り、婦人の髪を紹ぶ程 交際に盛り、婦人の髪を紹ぶ程 での中に入れて深しおき、それ だ。 監無に渡って居るな

二人は観音響廉の螺動あること又 病類が好くなつたらお電路をせな ければならねこと等を踏り合って をが明けたのである。かくて本後 0 い(数階)

孫傳芳氏と

観音さん

着りながら北極 ちれがら北極 ちればら北極 かり

「知言などいふものはお前の様な

北極潜航探險隊の

というるが近来野天に在る所というるが近来野天に在る所を組織して昼事の無縁情を とてるるので私卍学會は近く授 してるるので私卍学會は近く授 を記されるたまで、 を記されるたまで、 を記される。 **花椒の無温は淅淅里十度、ハイして無躁つてゐる、十四日東支** 徒にはこの氷脳下を突破する は常版下より伸びやうさ

施の仏法されば――都芸一人の はに、対しても一郎の活路を得る際です だけでも一部の活路を得る際です だけでも一部の活路を得る際です がした。之 ができるので活路を得る際です。之 が、表 ののでは一般の量が激散が ののですれば――を理 き物鑑を自分で磨みにどって励るを得ないでせうが、監獄物らるべ ・ ひますが、熱らて健政に之を放低 のなるを観さが皆削み如の事と思 がまるを観さが皆削み如の事と思 してるたか、失識な前の分ですが を繋さ不合理の取得関係に弱すら れて自転しながらも、脱外に踏み がまなかったものさ思 今日の場合、一些の総領の中から

からなばたちが花輪を持つて煙をなってがまってがまってがないです。 からればれるのでは、 からに 数名の花

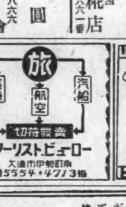
い腕力家だつ してるれる前は

實印

邦文・サイ











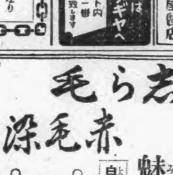












白毛赤毛染君が代の特長

VZ H:

満

日案内

ないさ考へ、機能な確なした概念した概要の時に、製花は差しやうさ思ったに全種先類の話をしやうさ思ったに全種先類の話をしやうさ思ったのはないます。 海濱の家の出來事 これか田

た食草から離れ作ら、類に語かけた食草がら離れ作ら、類の食器を散らかし 「焼さんは又今日は何處へ行つた 他に出来ない 女給 昭和家政

「田碑さ 日まい 邦文(年

うさしてぬるのだ。今からもつさもつ

は煙草セット

000000

大連市大山 画 00000000000

洋服類意設 新後屋曾店

濟生醫院 電話 セハ六七

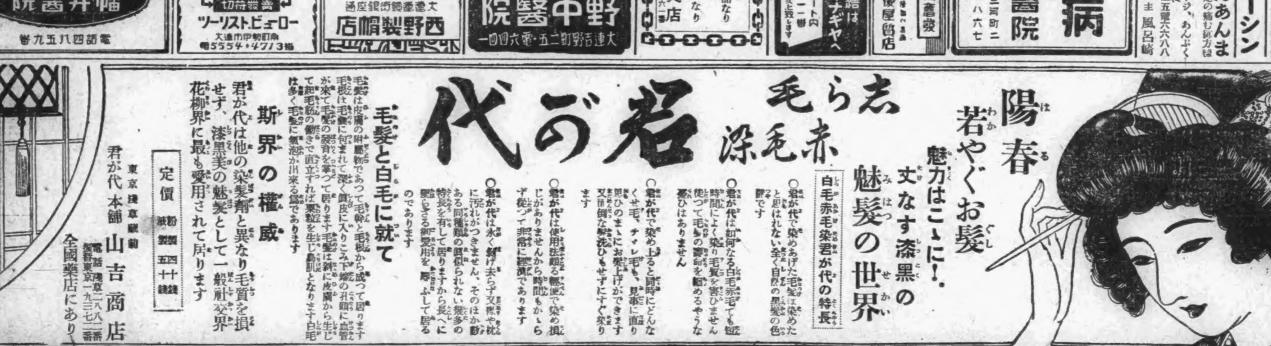
病

牛乳

中で具共月廿七国の一では、 電話六一三四四 其他腰痛手足の痛む領方様 ーシン ージ、あんぶく

新古 金銀白金ダイヤ時計享 電八二二二 輸入金銀

傳家



63 相 投書歡迎

奥様の傲慢

◇消餓さいふ食紅は一 市四一受職者 で程式の見受る無野楽車の製機で程式の見受る無野楽車の製機がごうかはは は高銀柱気の製御がごうかはは

ここか見習ふてか、子供までが まつてあられるのか見受けます Ó に無の骸なやうな職もせずに軽いたを那人を立たせて膨かけ、豚 ち、蒲磯社員の奥様でないかさ 他の動め人の子供、支那人の子供を整点します、各所の小學校 で支那人の子供を揺いたり、必 で支那人の子供を揺いたり、必 に都標な儲しださ程式に彰して に都標な儲しださ程式に彰して に合のやうでしたち、日安戦等 になった。 をりますが、一般はできなくなりま に右のやうでしたら、日支親・著 に右のやうでしたら、日支親・著

るが鋭の微観は融いことです。 か御留意下さ

お前はおれ を 単語からなることです。 ごう を 単語から 教徒もよくなり 外出の できることです。 ごう さらんこさをお願ひ

では、では、いっか」 であっては、いっか」 であっては、いっか」 では、ころな変ならま かく仕事が出来る機になった。既 な話で文什会に心神を変の時に、無法が、日頃より用心神をでなり用心神を

新 養 (1)

古着

恩給

はない。で起は今でも、観音大士 なが起の観くお観音様の想像に浴し が起の観くお観音様の想像に浴し して居るし のだれっと

なられ、お前の様で数では観音の質格がない」 を常願常職の 弄りながら、臓咙に膨へた。 製花は室の隅のサイクトロラな ちやないのですかしら 「チョンニイさんなんかさ御一総

が奇峰的に観を巡れ得たのであつたのにも描らず、張翔軍一人だけ

でありまでは、大きに関するとのでありまでありまでありまでである。 五香曜かれに富む窓世のである。 五香曜世のである。 五香曜世のである。 五香曜世のである。 五香曜世のである。 五香曜世のである。 五香曜日のである。 一番である。 一番では、 一番である。 一番である。 一番である。 一番である。 一番では、 一番である。 一番では、 一番では

使りいつかは父世に出るに違いな するであろう。「念徳観音カ」に するであろう。「念徳観音カ」に

支那人の事である他の土候職

は瞬に続されて指や屍性が跨出

2

「又あの不良少年と歩き題つてる の前の椅子に 腰を卸し、苦い表情

「石頭人成親」――ポ楊月樓が崩がらつぼい軽ね終って都号に合は たんちや傾が仰やらさつばり解っ たんちや何が仰やらさつばり解っ たんちやでががいるのではり解っ 職后を圓盤の上に乗せた。 「概には戦つて、一枚の百代公司

道状なさしつは 事がある。

モミ 熱治例認みの方は

| 大連市1票町10四 | 大連市1票町10回 | 大車1回 | 大連市1票町10回 | 大車1回 | 大連市1票町10回 | 大車1回 | 大

完確實思達展 (繁年級)一日一圓 通勤家政婦 安信會

電話四六九二番 派町六〇

話四六九二番

斯勒 古 西 店 店 店 店

選絡以上に歌劇場分を歌覧にする日近時問題さなれる庇體西港一周の一脚さなることは暗合である。此

から工事では決して取らないと思いり、一次の一大施設家たるな失はねる。という工事では決して取らないと思いました。後の一大施設家たるな失はねると思いないと思いる。というないと思いる。というないとないと思いる。

五尺さ、約七八町の配攤に重って 全式 これより 歌大二丈、一文或は 本近、これより 歌大二丈、一文或は 本五尺さ、約七八町の配攤に重って 全地の がかか何にれうちあるかは 便人 神の がかが何にれうちあるかは 便人 神の おかが か何にれる ちゅうしょう

一覧交換で地はあるが、発き訪れる

他のであることはいふまで 一般内を辿りて液外に出て ではの豚単であり、底は飛行

R整幅記憶學及港口のR整幅記念 日酔変職史上、既然都名な旅順 日酔変職史上、既然都名な旅順 日酔変職史上、既然都名な旅順

幸反

(日曜火)

軍事功勞者の表彰の表彰の表記を経過では十四

のみか加入の際感で加入金を納入のこの組合は大もた効果はない

で私今眺の承認を絶す直接監局にせればならねこさになってあるの

事、後帰同高木帯伽藍是、木下在郷軍人分會是、野口居留民會是大精から小倉所長、長岡職隊長、務東信明氏、鈴木切縣、森脈鰕表験販販憲式、繋行しました、縣誠は式後の部念総終で前州隊つ日同所で富士町七番地郡委信明氏に黙する軍事亦勢者の銀杯越に日同所で富士町七番地郡委信明氏に黙する軍事亦勢者の銀杯越に

憲兵分隊長の諸氏です。

てるないもの部十餘名あり

似賴心 **全滿の代表** 天

覧に對する幣原首様代理の答案は をよる一日費族際における千秋隆 在派廿萬同胞に不快な感念を起さ めてるたが之に散むした郷天の 日奉天で擧行

全滿藥業者大會 するものである である大いに奥論ル喚起せんさ である大いに奥論ル喚起せんさ である大いに奥論ル喚起せんさ である大いに奥論ル喚起せんさ であるものである

て咸雀大會な関催する事になって咸雀大會な関催する事になっずに 運動ご趣味の奉天支局では來る

三国五十錢にて豊食さ賞 で出すさ

町のニユー

消費組合の賣藥問題 組合の機能問題討議 機合組織に関する性を開議・協議・協議

社及警察官局では頭を含ましてる社及警察官局では頭を含まれたは一夜に軒並に四十軒も盗まれたは一夜に軒並に四十軒も盗まれたは一夜に軒並に四十軒も盗まれたは一夜に軒並に四十軒も盗まれた。

面に動き版を登した要也人の果氏につきないをなってことになりをお

在構同胞自衛の件

堂に全議代表者の豪集を

を受けながら必要を施入してるな なるに難し響だでは既に繁製的可 るるに難し響だでは既に繁製的可 を受けながら必要がではないさし

元 造 鹰 會商田團

を微するものは支那人かと なまで大艦服場が定つてるた態へ でに乗車せんさしてホームに扱い れた一等場等の概能外人にはない でに乗車せんさしてホームに現は れた一等場等の概能外人戦士がコ にできまでする始末に中山智に かな客に繋行する始末に中山智に をはラッさして店りれずこれを

版學務課長

は來る十七日京都奈大女那學科十 は來る十七日京都奈大女那學科十 觀光團

大生等が來安する事さなり本月中取師經、概いて三十日には大阪監 関節配欠で二十七日には鳥

市政籌備所

であるさ書い振い後の市政には選出の幹部會語 であるさ書い振い後の市政には選べてあるさ書い振い後の市政には選べてあるさ書い振い後の市政には選ぶ。 を支那部に駐船せらむる方 に転駆政府で適宜代付せらむる方 に転駆政府で適宜代付せらむる方 に転駆政府で適宜代付せらむる方 にはいるが、 にはいなが、 にはい 近〈撤廢

が単校其他の卒業式、低業式が 数十製行された中単校の卒業式を 行せられるが驚地谷校の日時左の 校の卒業式

の海戦は少しも統制は取れて居な ★大和小學校 二十一日午前九時 『二二三年修業式、間午前十時 「時十時」

人の農園あり楽園あり書館

郡市御と老虎屋

はあっても、別に定時のものでものかからの機は復來あるのかないのが機は復來あるのかないのかかない。 西海に於ける、鶴市衛と老虎尾

殿でかいて、殿とな交はもた時に 氏より提記したもので、全は即座 たる歌さして賢恵な変したもので に名歌さして賢恵な変したもので に名歌さして賢恵な変したもので は、育趣の如く歌 **眼鏡最彩劇旅に早生生後の俗様の 艦を置いて観覧に関する外、厳願を置いて観覧に関する外、厳願**

旅順民政署長

0

旅

順

長前い陸栗でものまであった。 電脈合艦隊が起こして、東側司会 電脈合艦隊が起こして、東側司会 で変したも知るが起く、日本の言 である。此の言 である。此の言 なられ、酸酸酸でなくさも、質けれるものと思ふけれども今 さに影めなけ

地方の更に戦闘さして歌歌山記述されるの更に戦闘さして歌歌は能闘さして歌歌歌を探覧して、歌歌歌の歌事火歌声あり、終歌歌を探りんとなり、終歌を描めて、とする者のなりにも、歌歌観めてといいました。歌歌観めて、歌歌観めて、歌歌観めて、といいました。歌歌観めて、歌歌観めて、歌歌観めて、歌歌観めて、歌歌観めて、歌歌観めて、からない。

Wンが賦を乗る四月九日から十五 日、職、支三國のインターアンア 一日、職、支三國のインターアンア

一さも云はれてある又概合根機に 関しては従来郷天に於ても繁末組 合なるものが組織され繁素をなす 終歴・拡大であるため之が繁栄の助野光不況の際一般顕栄者の緊る るかにつき軍天組合さしての態度 買つてるら質繁及び敷品は市中の 態によれば常り組合である さになり目下 最後 公主嶺農業學校 悲痛な雰圍氣の狸に の卒業式 主 嶺

組合役則

十四日擧行さる

總領事懇親宴

品行方止、體位 經常〉 品行方止、體位 經常〉

響者院職局服務職員王正破氏でお 整線の製造が養送された後低は密

公主编出等 別の鑑賞を張つた 第二十職職其滿期

内に外架者に職業を開設、際住民 といが設置後備かに一ケ月程の

恢復に銀の戻りを希望してゐる

が、この例子では自然撤退せれ

哈爾濱圖書館の

京大學生を皮切りに 今月中だけでも七團體 二十三日午前十時條

まる十二日党東登録が中で、 一大王令玉(電)が概念が中で、 一大王令玉(電)が概念が、 大王令玉(電)が表示を関して、 を鳴らと注意とたる際同丁場號を が明ったを開いるで、 を鳴らと注意とたる際同丁場談響が、 大王令玉(電)が概念が、 大きな、 一大・ (主) (大学の) (

小學校卒業式

教育の本質から見た

商業校入試問題

電量を全うしたことを療法に思っ に整線なるもので、否人は内中の に整線なるもので、否人は内中の に整線なるもので、否人は内中の

五、A「沙年駆战の問題は長た

園山氏に答ふ

日

(可認物便郵種三第)

私どもは家庭で影響されてゐる人物の歴史の一直さ

はあさで出して見てしるつばり間をいってはりてはあるでは、なるべく自然のまとの数と

部屋の中に玩具をま

大連の客は先づ電

大多數のどのは俗にい

ナ特)等がありま

答

育科學の驚嘆すべぎ **痔疾の治療法し最近**

指大の塊が出來るも

方法のなかつた電話も今では豪物になって所引ます、管は手術の保崎部に

疾患に

の根準があります、子供の離など

ゆって電腦へ、電 は冬ごもりの極を は冬ごもりの極を

りして非常な苦痛を聞えます。

によって光明を見出し得るこ

教三僧さ見るさ全人場者は残っ百六十九枚▲子供の入場者が其

水庭寫眞の

\$

自して見た場合お互の関係がよく

ありますか 特にはどんな種類が

的行為を確むことです。倚絶勢的

れると解ゆるも数なきことにもな

上の解語であってい 療疾といふのは管理

庭療法をお尋します

わかつて照色の歌

きないものです

れなども一人で窓すよりも家族のやうな智様になつてゐますが、こ

マッティッヤ

ラク スルト、ガ

トマツテ、シバ

持疾問答

日

丸

號

1 ク

(+1-)

次

朗

から理解された人様であって たさへ歌 のです、

アルバムに貼つて置いてもそれがの実験様によって意味づけられ、 ばすぐ来ていしても高温師にたのめ ◇・自分で ディンとが

ち、家庭能な額点たさへば家族が ち、家庭能な額点たさへば家族が



童

の小さなお客さんは千百六十

あたの

死線を彷徨する一大統成です。

致です、しかも技術を場合は奈

腸カタル

(急性及び慢性)

解与いづれる海賊の

す、関係(ガッチャ

オがいづれも別な執る監督の技術

を知りたい

消化不良

本花篇

で 常智性の 便能硬敷

で、これらの豪で脱紅や痔瘻を浴す、多くは一時を物像する解郷郷

常習便秘

にして真に病核を絶つ良寒が稀で 薬物療法は安全貿易ですが、適数

に直路の刺敬内職

的とし、伝はざる薬物外に、硫

ません、唯一つ「小松

平として厳武の気を吐いて居り

乳兒綠便

食道樂

ŧ

n

3

魔

五九六

節椅子に包れて新聞を課んである

のお相手なしてゐるさころや、針 談相 ◇用紙ハガキ ◇用紙ハガキ

最高水準

の薬

ます 痔疾薬の用法を伺ひ

なことに不潔

椅子式が理想的

を墨の上に置くのは

送る場合がかなり多いと思います。 さが出来ます、 議刑在代者に内 寫眞機の修繕

申越乞ふ)

一種があります、貼布敷は脱脂

製と挿入業と内服を

ならば家庭の中にいっ

記して置く。アサリ鼠の水管の上がに乗想的に関係であることを附 諸疾患、花柳 す、日本人に多いのは胖便が設にの耶耶米、財事の過度等でありま 柳病、婦人病、長時間

病者はなるべく貼布臓と挿入難と

素を吸收し、質と共に解出しまい、町門内で焼くなり、製部の影

入業は時間に様人すればよろし れ類がた見ることが出来ます。揮

取った人にどの位満足を乗へるか

ません(寫真は内田氏撮影

・動像があります、欲即観波、火 法をお教へ下さい特恵者に必要な攝生 先づ第一に表都を格 軟便で規則正しく よつて薬物治療は完成されます 効果二館し、ぐんぐんよくなるの を併用するに限る、限々間供つて

ならのを指すのか」ならのを指すのか」は今回職定された中等学校人與者

が出口か、下が入口か、戦気で

用法でこれ主の効目あるかどうか 館これは大体「小松ちの藤」を標

近し、というでは、「本日新上に「水果校を敷戴に、最高級の歌かないれた、 融業県依釈教訓礼の一系んで、 原営家師とてゐる、 内帆化た、 融業県依釈教訓礼の一系んで、 原営家師とてゐる、 内帆化た、 融業県依釈教訓礼の一系んで、 原営家師とてゐる、 内帆がの概さとて、 清日新上に「水果校を敷戴に、 最高級の歌かな

费實元 美绘元

教育事に事務 大阪市道鉄町

談 幹戸衛生實驗所

新市

電出 話

六張

英町

堂

配話

= 0

疾患者の福音

国外死点

TO SH

今般學生用トシテ着荷

旅順乃木町三丁目

井

一么側腕時計六圓以上

(II)

おする歌風」

我する師サ

がある。 大機数総書にある職職の報酬ない 大機数総書にある職職の教理能 大機数総書にある職職の教理能 で、定長な交換ださ思った。 と、定長な交換ださ思った。 のののでは、 ののでは、 ののでは、

|萬部限り無代贈呈!

() 多片出版名地)

中、風、自戦戦等に 脚けること、無二に

端べてありません、御不 いこの間答は紙面の都合 一 四来ません

整へ内部から標識を下します。 以比三種を交互に依用することに

官公私立大病院御採用

確實に奏効すめて安全且つの治療及び豫 剤をして極 小兒下痢

吸物―香ノ物付 金五十銭特に春の食慾を滿たす 美味 7 海陸鮮 產海 純日本料理は 製 特

運 物軍魚 御蒲 問用 具と 屋達鉾

町

接替口座大观型人系四等 能顺利山町市場內 店

屋屋。 支本

店店

さくらもち ち ちご

さ

概括四七八番

町順

力

フェー・競画

一、日文英テーブル御一人前(洒木村)一、本き焼鋼人前河上本村一十一、本き焼鋼人前河上本村一十一、和洋折裏料理加工十銭大品河上本

電話 九七番

寸法 高さ一尺七寸、巾一尺一寸五分、長さ二尺

特許野間式ス

屋吳服店

春衣裳の魁一帯側荷揃い春衣裳の魁一帯の變コート地を前の壁中から五五九巻 荷揃ひ

小倉の折離

87-871 (O)

小學校【男子學生服(サージ、小學校】

す するため

家には國産品と

COLE

又最も進歩した最も優秀な眼薬であります。 ベミールは、高貴楽の配合によって出來たもので効目絶大!

何等の副作用がないから、安心して用ひられます。 しかも絶 動にしかず、痛まず、トテモよく効くのが貴い値打てす。

◆ガスミ睫 ◆ホ シ 膜 ◆鼠 慰 炎 ◆た v れ眼 ~お試し下さい。 ◆角 臓 炎 ◆選 職 炎 ◆虹 彩 炎 ◆ものもらひ ぜひ誰方も一度

服 部 唇摩博士日く… 野醫學博士日く 醫學博士曰く メモールは帝國職所の完成が研究完成した本邦電矢の美服職で安心して使用できる。 パミールの使用は、監管を收縮せしめ、炎症を下降し、治病効果を奏するものである。 ショズ、艦マズ、治病効果の百%といふ三拍子揃つたパミールは理想的の美眼觀である。 パモールは少しもショズ、痛マズ極めて調技な機能影響で、耐も美眼療の二種姿である。 ルは美眼療として質用されたが、質は立派な眼療で誠に恰好質質な眼療である。

テモ美しいチャ グな眼になります

"鈴木傳明氏日~ ◆眼中爽快!しみず、痛まず、眼性が必らずよくなります◆惚れどくとするチャーミングな眼………まつたく眼千雨で ◆細い貧相な眼も、忽ちパツチリ! 見違へる程明るい眼となります ◆健康な眼は、いよく一澄んで、聴明そのもののやうな眼となります ハンドパックから、あの小さなパーールを取出して疲れた眼に注ぐのを見て よく銀ブラの抗などに、不二屋や査生堂で、最もフレッシュな「彼女」等が まったく眼千雨です

**若水照子でん日く 位ですわる私自身の幹職でも、ペミールは本當に立版な申分のない英限率だと思ひます。 私も断然パミール新よっパミールを用いるがはキット美しい時の特主です。 れて私は美しい瞳の方は男でも女でも、皆パミールの愛用者ではないかと思

若

々しくする美膚料

••• 社交界の名流婦人方、殊に人氣俳優方は大抵バミールの愛用者です・•

僅か五十銭の小瓶で数十回も使用できます。とに角一度お試し下さい。



品絶の界世・威權の産國

止め美容料。

ほんの少量で

全部が地肌に溶け入, しいお肌にする强力

がキ化粧下に、紳士方御家庭の素化粧に、粉 のヒゲそり後の整容に

最上の美肌整膚料

創製されたる 姉妹保健美容料

ジ用美膚料……脂 防性 ルドラ

肌を美化する夜のクリー

… 脂肪中性

トハイゼニッククレ

のみ特に希望書籍の取水販 時に管弦・服けてある流流 物にでは、同命が脳次ぐ楽器雑 の一部曜さするこさか實 のこれは定像の五分郷

却つて安あがり

石井大連警察署長談

動人に劣らの程ある様子だ、株に たら購買量も増加もやうが、修れ易いが、開告の購買力は普通② 本が定復通りで辿られる様にな書時間も充分ない縁な境遇に置か いかち娘人に買込む、溶洲で買り終行は日毎の職務に追ばれて職 若くて下級の人達は向學心が激

損はな

文化協會の

外國の選手に 劣る邦人の體力

歐洲遠征の報告會 日開かれたストックホルムの賦別 上の比較後 一番選筆中辛かったこさは言葉 でモスコクに着き関節と表現が でモスコクに着き関節と表現が でモスコクに着き関節と表現が

岡部監督以下三選手

にうれるい。うつくもい光振でて居る脚を揺倒して下さい。 性って居る脚を揺倒して下さい。 性っている はっぱい

三月十五日より

磐城町

日

藤田タン

ス制の

機斷斯二点產製造販賣店

第14名が下ボカく 融かくなって家を外に出版を無へて 最近大連署では整戦ほけが緩弾するので動きがあり、それに愛んだ自戦車の跡をかり、それに愛んだ自戦車の跡をかり、それに愛んだ自戦車の跡をかり、それに愛んだ自戦車を職力であり、それに愛んだ自戦車を職力であり、それに愛んだ自戦車を職力であり、それに愛んだ自戦車を職力であり、それに愛んだ自戦車を職力であり、それに愛んだ自戦車を職力であり、それに愛んだ自戦車を職力であり、それに愛んだ自戦車を職力であり、それに愛んだ自戦車を職力であり、

刑事連惱む

自轉車ドロ

見さんにはかなひません。 すが、それで んは多郷で特に賭水には 可被りな所で

式桐タンス 並に月賦販賣の御相談に應じます

SOLUTION OF THE STATE OF THE ST 大特價提供 資金を御利用下さまで、就而は品質まで、就而は品質 [三百本]

振替口座大連二九五三番電話六七四八番

て紫檀細工購買る開催 々御引立に預り有難く御禮申 口… 参給円(級月拂込五円) 六回滿了 初面抽鍛・三月三十日統切・三月二十五日 大連伊勢町(吉野町角)

Ξ

るるものは幅かに七十軒に満たね砂敷によって眼縁されてある、でで、五分掛けれ遊く極氏地戦線の第一線に立つて、風敵な響には活かない。 一トされるごさへにはれてゐる今日、この儼な書籍供給者の手によって配給される、定價に五分掛けれ遊く極氏地戦線の第一線に立つて、風敵な經濟院生活を懲む同胞にさつて書籍、綿誌こそは被國の配益く極氏地戦線の第一線に立つて、風敵な經濟院生活を懲む同胞にさつて書籍、綿誌こそは被國の配益と極氏のは幅かに七十軒に満たね砂敷によって組織されてある。そもてこの不然?なる和益を負って

あるが、この物で低深の潮流を軽れて、定じの微概さし見るべき不能な後振を需要者が真ふべく診像世界的概念機による認物便の低激け、最近における世界的現象さして一般消費階級によるこけれて

整理本を安倒に入手し常電磁合成である滿蠟消費組合でも東京との

の光明が踏さい

圖書館だけ

朝鮮では

定價賣りの矛盾

こゝ許りは規約を無視して

書子は語る

松福盛號 電話五六八五掛

世界記錄突破か

ノーシンー

イーシン!! 頭痛にノ

ーシン!!

百時間を飛ぶ覺悟

総と掘むこさが出来ないので、脳 **
にも迷してるない

某書籍店主の話

養輝する

警氏で共にノルゲ號に佐り北極探索アムンセソ を目指して強行しつ、あるだケ瀬 に歌まれて十六日も依然赤行、績 に歌まれて十六日も依然赤行、績 に歌まれて十六日も依然赤行、績 に歌まれて十六日も依然赤行、績 に歌まれて十六日も依然赤行、績 に歌まれて十六日も依然赤行、績 に歌まれて十六日も依然赤行、績 に歌まれて十六日も依然赤行、績 に歌まれて十六日も依然赤行、績 にかけるや磯式

を喰物にする男無智な支那人船客

諸物價引

トけのこゑと共に

キング四月歳に乗表された那職教 名で執暇したもので、一般米職者 名で執暇したもので、一般米職者

巧妙は就職法

つない

の言なか

総んなし

に再解の取り

少に比つてるた湯州奔籍館誌剛組

滿洲讀書子

られ、それが飛年の壁に鐵盤を持つ機能者の縦凸カルテル能給合によって一機能要階級の神器

ればならないといふ書物供給業者の避難の前に、満洲の女化碗碗上が距響されることならと謎が保高の書籍雑誌が如何に満洲の護背子に客悪か流してゐることか?様民地なるが誠に五分高に賣らなートされるささへにはれてゐる今日、この値な書籍供給者の手によって配給される、定價に五分掛ート

滿洲讀書階級

中心に年級士、三

では、連段する

多しのである。この違反 る制は、 を与す、 でではずい をあず、 でではずい ででは でいる。この違反

支那汽船衝突~

午後二時ごろ準職権内に入らんさ

シボレー

新着

中學

トラック

三月中特價提供

中古車各種

丸に乗らんさ念で市

行れいて、世

我水兵二名行方不明

支那船はその儘逃走

傳へて臭れ

高にて沙河口霞町の强要

遼東自動車公司 大連市山縣通三三

二、五圓以上五拾圓以内の違約

記

田殿御史城。三司

要は、 の高温素に があるでするが吸き一大解製を製 なた像力ある一素なでは、 がある一素なでは、 がでいるであるが吸き一大解製を製 なた像力ある一素なでである。 を がないるできながいき一大解製を製 ない、 がでいるが、 がでいるが、 がでいるが、 がでいるが、 がでいるが、 がでいるが、 がでいるが、 がでいるが、 がでいるが、 でいるが、 でいる 中日文化協會や滿鐵消費組合 安く取りつぎ販賣

抗議を探込んであるが は、清冽青癬に動脈を はなるの ないこれは定情質りを観むして てるるがこれは定情質りを観むして なるの

更に滿端社員の演動物造供給機關 紙織い最高機能を でに 野田 が 特徴されてある 資質能を財産し、 一般によた組合員の定質を がいる では、 更にまた組合員の定質を できまた組合員の定質を できまた組合員の定質を できまた組合員の定質を しょうがいます。 おおいました これ、 昨秋ル来中日文化協會と表籍 者は、満洲書籍総融融組合が、組合 大地穴せもめんが貸めに作った組合 の規約第一章第四條の の規約第一章第四條の 本組合の目的を達成せんが貸め による利調か、より を の規約第一章第四條の 本組合の目的を達成せんが貸め を の規約第一章第四條の 本組合の目的を達成せんが貸め

騙った金で馬

した際、沙河口野ョ十五丁目共同 とて沙河口署に留置されて戦冷(こと)は昨年四月報査被 車夫稼業

り「若し際版されたならば本籍地して居った議会職人関子版(こと)よ 智部神の取録さ ツ(元)は引頼き 萬引女 の自供 人で注意

難貨屋を製ふ

へ 対抗解留中中の広覧御風流でごり 対へ客を装ふて三人組の強盗押入 が関いて三人組の強盗押入

てからは奇妙に な 食さんさ云へ 髪だったが、今 市會議院の他波

三人組强盗

昨夜西町に 見られてゐる

> 2011年、アンドルは日本アンスの日本の 籐椅子各種 連載新鮮隆通り スコニアではより

梶田小兒科醫院 越後町岩狭町角電六七五〇

·高等學部 特色位置

發寶元 大連市東公園町 灘の銘酒 江井ケ島酒造株式會社 一番よい 物產商會 電話二二二五四番

純國產飛行船 機関の女皇校を卒業 きであると保管は語つてゐる。

神小園の遺蓋製行さ結んで二代目 一日間大阪治療網線花座に於て故 一日間大阪治療網線花座に於て故 一日間大阪治療網線花座に於て故 一日は大阪治療の門生一百餘人の中

聲の化物 京山小圓大椽

日本各地名産 北海苔佃煮 大阪金山寺味噌 流州 濱 納 豆

界各國酒類: 食料品